

丸山湿原群保全の会会報

(第 211 号)

発行日：2025 年 (R7) 2 月 19 日 編集／発行：丸山湿原群保全の会
〒669-1211 宝塚市大原野字炭屋 1-1 西谷地区まちづくり協議会事務局内

TEL/Fax0797-91-1788

090 - 1895 - 8061 (今住)

E-mail:maruyamashitugengun@gmail.com



戦争は最大の環境破壊と、差別を生み出します！

思ったより寒い日が続いています。ただ、日差しはとても暖かくなり、春が近いことを感じさせてくれます。雨は本当に少ないですが…。雪は降っても降水量とは言えないぐらいです。

この間にアメリカではトランプ政権が発足し、「大統領令」なるものにサインを連発。すごい権限があることに驚かされます。お隣の国「韓国大統領」とはかなり違うようです。しかも、トランプさん、「パリ協定」から 2 度目の脱退。「地下資源を掘りまくれ」と豪語されております。アラスカの自然保護区の原油掘削、凍結していたパイプラインの建設も。日本の総理大臣はアメリカへ行き「アメリカの原油？天然ガスを買います」とトランプさんのご機嫌取り。大事なことでしょうが「日本の姿勢」とはどういうものなのでしょう？あの地球温暖化対策の基礎ともいえる「京都議定書」は何だったのでしょうか？確かにもう昔のことですね。「パリ協定」も昔の話になり、新しい枠組みができるのかもしれませんが。

やはり世の中は経済。「お金」がないと何もできない世界です。しかし「世の中」とは「人の世の中」だけではないはず。「生き物としてのヒト」を含めた世の中をどうしていくのかが、今、問われているのではないのでしょうか？しかし分断は進む…。「A か B かではなくて…中トロ寄りの大トロとかカニよりのかまぼことか！」という TV コマーシャルを思い出します。「その通り！」と思います。愚痴ばかり言っても仕方ありません。「地球温暖化防止・生物多様性保全よりの経済」を構築してもらいたいものです。で、私たちは何を？ (今住 2 月 15 日作成)

ニュース ★前々回 (209 号) で紹介した「県立宝塚北高校放送部」ビデオ YouTube で公開！

「たからづか市民環境フォーラム」で発表してくれた「県立宝塚北高校」放送部のビデオを YouTube で公開することができました。各関係者 (団体・県・市・資料提供者・出演者) に丁寧に了解を得ていただきました。ご尽力に感謝します。YouTube のチャンネルは、知る人ぞ知る (ほとんどいない)「丸山湿原群保全の会 YouTube」です。

Blog にも UP (リンク) していますのでブログからでもご覧になれます。右の QR コードや、下の URL からご視聴ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=IEontoHFvZA> ←クリックで飛びます。(PDF のみ)

約 15 分のビデオになります。「正しい自然との関わり方」ぜひぜひ。登録人数 3 名の YouTube ですので営利目的はありません。儲かればいいことないのですが…更新もほとんどなし。できればチャンネル登録よろしくお願ひします！更新しなければ… (儲かれば宝塚市に寄付します。最近寄付が多いようで…)

しかし、「正しい自然との関わり方」って？考えると難しい。ヒトも自然の一部だし…。そこを忘れた時から「人は間違えた」のでしょうか。多分。

定期活動 ★1月26日(日) 第1湿原又マガヤ刈り。10名で作業。

いよいよ第1湿原の刈り取りに入ります。刈払い機5台投入。これがMaxなんです。でも5台のパワーはすごい。あっと言う間に又マガヤが刈られていきます。回収は最近のはやり。山積み作戦。腰も楽やし移動距離も少なくて済みます。60(年齢ね)オーバーばかりの作業、いたわらないと…。



金色の第1湿原 刈り取り前



刈り取り後

有精卵になっていますので、ペア。一般にオスが先に水に入ってメスを待つらしい。産卵時期は丸山湿原では3月がピーク。水温や気温が低いと発生が遅れ、幼生になるまでなが〜い時間かかります。リスクも大きいと思いますがこれも逆に「種」全体としては

リスクヘッジしているのでしょうか？多様であることはやはり重要なのでしょうか。

この日の天候は冬型の典型。晴れたと思ったら曇り、雪まで。陽が出ると暖かいのですが雪が降ると寒い。当たり前のことですね。

時間が来たので本日はここまで。8割方片付いたでしょうか？

甘酒でほっと一息 感謝！

作業後に、会員の「御殿山マダム」持参の甘酒を皆でいただいてほっこり。新酒の季節。ふるまい酒か？ノンアルですが。作業後の冷えた体に染みわたりました。感謝！さあ帰りましょう！



慌てん坊のセトウチサンショウウオ卵囊



よ〜頑張った 帰る帰る！

定期活動 ★2月8(土) 雪予報でしたが実施。思ったより降りました。4名来ました！

目的	市内	市外
丸山	11	21
ハイキング・登山	41	59
散歩	11	12

来場者数計 155 人
(竹筒ポスト集計)

場所	時間	気温【水温】	電気伝導 (EC)	PH
入口	10:00	-0.5℃		
第3湿原	10:21	【3.0℃】	37.7 μS/cm	6.4
視点場	10:32	-2.0℃	32.9 μS/cm	4.0
第1湿原	10:43	【0.7℃】	36.3 μS/cm	5.7
第2湿原	11:03	【2.0℃】	31.0 μS/cm	6.0

雪は少ないとの予報だったので、「道は凍結しているかもしれませんが来れる人だけ来てくださ



雪は薄い解けない

い」とメール連絡しました。朝起きてみると「前回より積もっているがな…」中止連絡も考えたのですが、「来れる人は来るでしょう」ということで実施。いつも来れる人しか来ていないのですが…やっぱり誰も来ないかな？と思いながらも、ノーマルタイヤの軽トラで出掛けていきました。今スタッドレスの車は我が家に1台！

奥さん使用中。めったに降らない雪にスタッドレス更新はもったいないと判断しています。しかし、道は



褒められないが2台ともノーマルタイヤ



アリマコスズ これだけ見れば大雪

やはり真っ白。慎重に慎重に。雪や凍結の怖さはよく知っていますが「4WD やし何とかなるやろ」と。「地元やし…」と言い訳をブツブツと心の声。走ってみると「行けるがな〜」この判断が正しいとは言いませんが行けました。そこへなんと宝塚市内（西谷も市内ですが）から参加者が。ひとりじゃない！「タイヤはスタッドレスですか？」と聞いてみると。「いいえ」と。「FFだし何とかなるかと思って来ました」と。「もちろん危ないと思ったらすぐ引き返すつもりでしたよ」とも。沈着冷静な方なので「冒険」はされてないと思います。しかし、途中で溝に落ちている車もあったとか。やはり危険は危険。

よき伴侶を得て出発。雪自体はそんなに多くはないのですが、アリ

マコスズ(有馬小篤)についての雪はとってもボリュームでした。天気は不安定ながらも回復。気温はずっとマイナスでした。風もなく雪山を楽しむことができそうです。

竹筒ポストで石の数を数えているとなんともう一人。蛍光色のウインドブレーカーをまとった会員が。3人に。凄いですね〜。雪の丸山湿原、見れそうで見れないですからね。最大の難関は「来れるか来れないか」。実は昨日「バスで雪の丸山に行きます」と連絡もありましたが、残念ながら「阪急バス」は運休。「西谷バス〜阪急田園バス」時代までは、雪の降りそうな前日からチェーンを用意、よっぽどのことが無い限り運航していましたが。時代ですね。お客さんもないし。いや少ないし。「もし何か起これば…」を優先する時代。ということは、今日集まった3人は時代遅れの…いやチャレンジ精神旺盛な会員たちです。

第3湿原に到着。誰も通っていない雪の木道。最初の足型。なんかうれしい。子どもかいな？こう言う精神が重要なんです。まだまだ伸びしろはある。雪は雪ですがやはり量は少ないようで、地面(枯れ草?)はうっすらと見えています。

第1湿原へ。説明看板に見事に雪が付着。触らずそのままに。



独り占めの雰囲気

の丸山に行きます」と連絡もありましたが、残念ながら「阪急バス」は運休。「西谷バス〜阪急田園バス」時代までは、雪の降りそうな前日からチェーンを用意、よっぽどのことが無い限り運航していましたが。時代ですね。お客さんもないし。いや少ないし。「もし何か起これば…」を優先する時代。ということは、今日集まった3人は時代遅れの…いやチャレンジ精神旺盛な会員たちです。



一人増えた！ 石数え



やはり積雪は少ない



第1湿原看板 雪覆い？



なんともう一人増えた！

途中雪に降られながら視点場、第4湿原をチェック。第2湿原に向かおうとすると「雪山ハイカー」が。なんと昨日「バスで行く」と連絡のあった方（御殿山マダム）ではありませんか。「どうやって?」「JR道場」から「千刈ダム」「大岩ヶ岳すそ」コースを歩いて来られたそうです。これで4人に。普段の活動もそのパターンで参加されることがありますが、この雪でもか!?「本物や!」と確信を持ちました。なんの確信かはヒ・ミ・ツ。雪は神戸方面（道場～千刈は神戸市）は比較的少なかったと言っておられたような。こちらの方がチャレンジャーですな。そして第2湿原の観測を終えて帰りました。マダム、お帰りは同じ方面の車に便乗。途中で大きな事故を目撃されたようです。やはり雪道は危ない。特に解けかけにはご注意ください！

はなみずき保育園本園 ★2月12日（水）はなみずき保育園本園 三度（みたび）参上！

今年度、3度目のはなみずき保育園本園の「麒麟組? = 5歳児」です。天気は曇り時々雪。さむっ！園児たちは手袋もせず「大丈夫かいな?」と思いましたが、歩くうちに暖かくなるでしょうと楽観。出発前に本日のコースの説明。3つ提案。①危険命がけハゲハゲ山コース。②谷底に落ちるかもしれないハゲハゲ山コース。③とっても危ない超ハードなハゲ山からハゲ山コース。適当に言いましたが、多数決で③コースに決定。実はすべて同じコースなんです。3度目のうえに季節が冬で動植物も少ない。でも「つまらない～」なんて言わせません。



氷越しの…誰？



これ道ですか？いや～分からん！

ちょっと冒険心をあおるコース設定に。怖い時は「たすけて～」の大声を！以前から練習済み。

出発！勝手知ったる丸山湿原。竹筒ポストまではダッシュ！制御不能…「きっと川に入る」と思っているとやっぱり入ってしまいました。この時期濡れるとつらいよ～と言ってあるのですが。カニもいないし。

「しらんで～」と無視していると、諦めたのかまた後ろから追い越してしまいました。元気やわ～。第3湿原まではいつもと同じ、そこから第2湿原視点場へ。いつもと逆コースです。視点場へ行くと次は北のハゲ山（北を眺めるハゲ山）



丸山が見えた！ズリ（ハゲ山）は続く

（北を眺めるハゲ山）と思いきや、稜線沿いに鉄塔へ。鉄塔周囲の広場で小休止。園児たちも慣れた（成長した）もので「ヘビ、ヘビ」と。こんな時期にいるものかと思いつつ、コシダ（小羊歯）の茂みの方へ。と、不覚にも後ろから襲撃を食らいコシダの中に転倒！上



登ってるのか下りてるのか不明！

から乗ってくる乗ってくる。負けてはならぬとはねのけてやりましたよ！はっはっはっはっはっは…その後第1湿原の視点場に降りて2度目の休憩。又マガヤは刈り取ったのに「ストローストロー」と。落ちてるので数本作りましたが、水筒から飲めたかどうかは???又マガヤストロー、人気あります。トランプさんに教えてあげようかと思いました。

その後、南のハゲ山へ。シルトを採取した湿原です。シルトロードを登ってね。そこからが「危険ロード」。丸山（本当の山）へ道なき道と絶壁のズリを横切り進んでいきます。そして第3湿原下の丸山登山道?へ。ちょうどお昼近くの時間になって帰園しました。よく頑張った！卒園しても来るんやで。来る来ないは勝手やけどね。

次回活動日 2月23日（日）3月8日（土）両生類卵塊数調査 23日（日）愛す会との協働作業